

# 戸山

新宿区立戸山小学校

## 大切なのは予測

校長 古谷 勉

5月24日の運動会には多数ご来校くださり、誠にありがとうございました。PTAの皆様には、近隣の駐輪禁止のパトロールも実施していただきました。お陰様で児童への指導、運動会の運営に専念することができました。年に1度の運動会は、子どもたちにとっては貴重な学びの場です。行事には必ず指導目標がありますが、加えて大切なのは達成感です。一生懸命練習して「やり切った」という自信が、日々の活動への意欲につながります。実質3週間と短期間の練習でしたが、その成果を感じ取っていただくことはできたでしょうか。今後も学習指導や行事など、様々な場面で、達成感を味わえるよう指導してまいります。



さて、大きな行事の後には、子どもたちは目標を失いしばらくの間、気が緩みます。徐々に立て直していきますが、怖いのが事故です。最近では、子どもの列に車が突っ込むという痛ましい事故が続いています。本校周辺の狭い道路状況を考えると、他人ごとではありません。JAF（日本自動車連盟）のデータによると、大人の視野は左右150度、子どもは90度だそうです。子どもは視野が狭く、大人と同様の状況把握ができません。また、左右を見ても、車両が来ることを前提としておらず、形式上見ているだけの子どもが多いと聞きます。工事現場などで行われる指差し確認のように、顔や体を十分左右に向け、車両の有無を意識しながら、安全確認をさせる必要があります。

学校の安全指導でくり返し指導していることは、「予測」の重要性です。「次の脇道から、自転車や車が出てくるかもしれない」など、常に予測しながら歩くことで、事故を回避することができます。

ドライバーの過失は防げませんが、心がけ次第で防げる事故があるはずで、自分の身は自分で守る。ご家庭でも折に触れ、安全について話題にしていれば幸いです。

## 一年生の窓

一年生担任

入学して2か月が経ちました。ひらがなの練習、数の学習、あさがおの観察…。毎日、目をキラキラさせて学習に取り組む子どもたちは、ぐんぐんと成長しています。また「先生！聞いて聞いて！」と言って、歌う曲は戸山小学校の校歌！難しい歌詞も覚え、楽しそうに歌う姿はとても微笑ましいです。

少しずつ自信が芽生えてきた1年生ですが、そこには、朝の支度や給食の配膳方法を教えてくれた6年生、集団下校で安全を守ってくださった学童擁護さんや民生・児童委員の方々、学校探検で教室を案内してくれた2年生など、たくさんの人たちの支えがあります。自分たちが皆から愛されていることに気付いて、感謝の気持ちを忘れない子に育ててほしい…。そう願いながら、担任として日々子どもたちと向き合っています。戸山小学校が大好きな1年生になってほしいと思っています。

大きく育て！！☆戸山小学校1年生62名☆

## ふれあい月間について

生活指導主任

新宿区は、6・11・2月を「ふれあい月間」とし、学校が「ふれあいアンケート」を実施します。子どもたちの悩みや困り感を把握し、いじめや不登校、その他問題行動を早期発見し、迅速に対応して早期解消につなげるようにしています。

さらに、4・5・6年生は「より良い学校生活と友達づくりのためのアンケート」(hyper-QU)を実施します。子どもたちの集団生活での心理状況を把握し、アンケートと連動して子ども同士のトラブルを効果的に解決するため、5月に実施済みです。

いじめや児童の悩みには、校内の全教職員が協力し、いじめ撲滅に努めています。詳しくは、学校ホームページの「いじめ防止対策基本方針」をご覧ください。

どの子どもも大切な戸山小の子どもたちです。一人一人の良さを認め、子どもたちの心に寄り添いながら、誰もが安心して登校できる戸山小学校を目指します。